

## DV・性暴力被害にかかわる

# 支援者のための研修講座 2021



**コース** 各コースとも全期を修了した方に修了証を発行しています。

**Aコース** 現在支援活動をしている方、これから活動しようとしている方、すべての方が対象です。

定員80名 できるだけ全期を通してご参加ください。 4-5ページ

**Rコース** NPO法人レジリエンスプログラム + 認定NPO法人CFJ RIFCR™プログラム  
現場の実際に即した内容で構成されています。Aコースを修了された方が対象です。

定員 90 名 1期2期：NPO 法人レジリエンスが担当します。1期2期を通してご参加ください。

定員 35 名 3期：認定NPO 法人CFJ が担当します。 6-7 ページ

**SANEコース 性暴力被害対応看護職養成講座** 看護職（看護師、助産師、保健師）の女性が対象です。

定員30名 Aコースを修了していること、全期すべてに参加することが条件です。 8-9ページ



**日程** プログラムは3期に分かれています。

1期 2021年 7 月 10日（土） 11日（日）

2期 2021年 11 月 6日（土） 7日（日）

3期 2022年 2 月 12日（土） 13日（日）

☆1期：全コースオンライン開催

3期：Rコース(RIFCR™)会場開催

その他のコースは感染状況を見て会場開催も検討します。



**会場** 東京有明医療大学 東京都江東区有明2-9-1

〈交通〉 りんかい線（大井町ー新木場）「東雲（しのめ）駅」から徒歩約13分

ゆりかもめ線（新橋ー豊洲）「有明テニスの森駅」から徒歩約10分

都営バス（東京駅八重洲口・丸の内口から、門前仲町から）「有明小中学校前」から徒歩約2分

※詳しくは、<http://www.tau.ac.jp/siteinfo/access/>東京有明医療大学ホームページ交通案内をご覧ください。

## NPO 法人レジリエンスプログラム

## 1期 R1 オリエンテーション

## R2 SA101 中島幸子

性暴力被害についての基礎的な理解を深める。被害者を理解して傍に寄り添う支援者が増えることで、性暴力のない安全な環境・社会を目指す。

## R3 新型コロナウイルス感染拡大とトラウマ 中島幸子・西山さつき

新型コロナウイルス感染拡大やリモートワークの拡充により、DVや虐待は悪化する傾向にある。また、コロナ禍においては、トラウマの症状の悪化、再燃などに苦しむ方も少なくない。コロナ禍においての、当事者の状況理解と対応を考える。

## R4 暴力の影響：解離 中島幸子・西山さつき

被害がもたらす解離は、支援の現場でも理解されていれにくい症状のひとつである。解離の症状や当事者の日常生活の困難を理解し、より良い支援の在り方を考える。

## R5・R6 グリーフ（傷つきによる喪失に伴う反応） サバイバーセンターの在り方 中島幸子・西山さつき

死別などの喪失に伴う心身の反応や感情をグリーフと呼ぶ。暴力被害などの傷つき経験も様々なものを喪失し、グリーフワークが必要となる。米国でのグリーフワークを行う施設の在り方から、暴力被害者のグリーフワークを学ぶ。米国で家族の中の暴力被害対応を行うワンストップセンターの視察報告から、サバイバーセンターのあり方を考える。

## R7 ストーカー行為・リスクアセスメント 中島幸子

ストーカー被害への理解、当事者が抱える困難について学ぶ。米国で実際に用いられている資料を使用してリスクアセスメントについて考える。

## R8 ディスカッション 中島幸子・西山さつき

参加者の方同士の研修内容のふりかえりのディスカッションを行い、感想や質問を共有する。

| 1期 7月10日(土)        |                            |             |                              |                           |
|--------------------|----------------------------|-------------|------------------------------|---------------------------|
| 10:00~10:30        | 10:30~13:00                | 13:00~14:20 | 14:20~15:40                  | 16:00~17:20               |
| R1<br>オリエンテーション    | R2<br>SA101<br>(途中20分休憩)   | 昼食          | R3<br>新型コロナウイルス感染拡大と<br>トラウマ | R4<br>暴力の影響：解離            |
| 中島・西山              | 中島幸子                       |             | 中島幸子・西山さつき                   | 中島幸子・西山さつき                |
| 2期 11月6日(土)        |                            |             |                              |                           |
| 10:00~11:20        | 11:40~13:00                | 13:00~14:20 | 14:20~15:40                  | 16:00~17:20               |
| R9<br>トラウマの反応を理解する | R10<br>デートDV予防教育の<br>実践と効果 | 昼食          | R11<br>モラルハラスメント             | R12<br>代理受傷と受動的攻撃<br>(PA) |
| 中島幸子・西山さつき         | 西山さつき                      |             | 中島幸子・西山さつき                   | 中島幸子・西山さつき                |

## 認定NPO 法人CFJ RIFCR™ プログラム

## ☆RIFCR™とは☆

RIFCR™ (リフカー) とは、子どもの周囲にいる大人が、性虐待・身体的虐待・ネグレクト・DVの目撃等、人には話づらい経験をしたことが疑われる子どもに対してどのように面接し、何を聞くべきで、何を聞くべきでないかということを半構造化した面接プロトコルです。

## ☆プログラムの内容☆

- ・子どもは性虐待をどのように経験するのか
- ・虐待を打ち明けるプロセス
- ・子どもの性的発達
- ・日本の児童保護制度・RIFCR™ (リフカー)プロトコル

## 2期 R9 ト라우マの反応を理解する 中島幸子・西山さつき

トラウマは自律神経に不調をもたらし、被害者に様々な生きづらさや悪影響をもたらす。被害者のトラウマ反応を理解し、寄り添う支援の在り方を考える。

## R10 デートDV予防教育の実践と効果 西山さつき

若年層に向けて行うデートDV予防の教育の目的と期待できる効果について考える。学校での予防教育の実施の方法や効果的な開催方法について検証する。

## R11 モラルハラスメント 中島幸子・西山さつき

モラルハラスメントと表現される暴力について実態と被害者の影響を考える。モラルハラスメントという言葉が支援の中でどう活用するかも考える。

## R12 代理受傷と受動的攻撃 (PA) 中島幸子・西山さつき

被害者と接する中で支援者にトラウマを経験した時と同じようなトラウマ反応 (代理受傷) が生じることがある。支援者の代理受傷は、受動的攻撃という分かりにくい形で被害者に向いてしまうこともある。より良い支援のために支援者ひとりひとりができるセルフケアについて考える。

## R13 性虐待 R14 ワーク 中島幸子・西山さつき

子どもが巻き込まれる性虐待の実態、影響などについて学ぶ。子どもをケアする立場の大人からの被害により複雑に傷ついていく子どもの状況と、その後に辛さについても触れていく。

## R15 加害者とは・境界線を理解する 中島幸子・西山さつき

多くの被害者から「DV加害者は変わるのか」という質問が寄せられる。加害者が「変わる」とはどのような状態なのか。何をもち「変わった」と言えるのかなど加害者について知る。境界線の在り方からの関係性についてもふれていく。

## R16 ディスカッション 中島幸子・西山さつき

参加者の方同士の研修内容のふりかえりのディスカッションを行い、感想や質問を共有する。

| 1期 7月11日(日)                                                               |                          |             |                                         |                               |
|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------|-------------|-----------------------------------------|-------------------------------|
| 10:00～                                                                    | ～13:00                   | 13:00～14:00 | 14:00～15:20                             | 15:40～16:30                   |
| R5・R6<br>グリーフ (傷つきによる喪失に伴う反応)<br>サバイバーセンターの在り方<br>(途中20分休憩)<br>中島幸子・西山さつき | 昼食                       |             | R7<br>ストーカー行為・<br>リスクアセスメント<br>中島幸子     | R8<br>ディスカッション<br>中島幸子・西山さつき  |
| 2期 11月7日(日)                                                               |                          |             |                                         |                               |
| 10:00～11:40                                                               | 12:00～13:00              | 13:00～14:00 | 14:00～15:20                             | 15:40～16:30                   |
| R13<br>性虐待<br>中島幸子・西山さつき                                                  | R14<br>ワーク<br>中島幸子・西山さつき | 昼食          | R15<br>加害者とは・<br>境界線を理解する<br>中島幸子・西山さつき | R16<br>ディスカッション<br>中島幸子・西山さつき |
| 3期 2月13日(日)                                                               |                          |             |                                         |                               |
| RIFCR™ (9:00～18:20)                                                       |                          |             |                                         |                               |
| 山田・溝口・工藤                                                                  |                          |             |                                         |                               |

## 【Rコース注意事項】

- ・時間割は、Aコース・SANEコースと異なる場合があります。ご注意ください。
- ・修了証はレジリエンスとRIFCR™は別々に発行されます。
- ・RIFCR™では修了証の氏名にローマ字が用いられますので、申込み用紙に必ず記載をお願いします。